

令和5年度 第1回 大分市自転車走行空間ネットワーク整備推進協議会

議事要旨

1. 日 時 令和5年7月26日（水）午後2時～3時

2. 場 所 大分市役所本庁舎8階 大会議室

3. 出席者 別紙参照

4. 議 事

(1) 令和4年度の実績 及び 令和5年度の計画

(2) 自転車誘導サインの試験施工結果の報告 及び 今後の方針について

(3) その他

5. 議事要旨

議事（1）令和4年度の実績 及び 令和5年度の計画

番号	発言要旨	回答要旨
1	<p>【委員】 大分河川国道事務所の無電柱化推進事業（電線共同溝）について、整備場所はどのように決めているのか。また、費用はどのくらい掛かるのか。</p>	<p>【委員】 場所については、電線事業者と協議を行い、合意形成が整った箇所から整備を行っている。費用については、歩道や車道、特殊部等、施工箇所によって費用が異なるため一概には言えない。また、夜間に作業を行い、朝は復旧した状態に戻す等、目に見えない部分にも費用が掛かっている。</p>

番号	発言要旨	回答要旨
2	<p>【委員】 県の国道 197 号(鶴崎拡幅)や庄の原佐野線(下郡工区)の整備事業において、自転車歩行者道を整備した場合は、計画目標の実績として計上するのか。</p>	<p>【事務局】 自転車歩行者道は実績として計上しない。現計画では、自転車道、自転車専用通行帯、車道混在の 3 形態を実績として計上している。</p>
3	<p>【委員】 大分工業高校に訪問した際、自転車事故が多く問題意識を持たれていた。市の「自転車マナーアップ推進モデル校」や警察署の「自転車安全利用モデル校」の取組では、対象校はどのように指定しているのか。</p>	<p>【事務局】 モデル校の指定は県警と共同で取り組んでおり、各署管轄地域(中央署・南署・東署)で毎年 1 校ずつ指定しており、各署管轄地域内の高校を満遍なく指定するように努めている。</p>
4	<p>【委員】 高校生が着用するヘルメットについて、購入する際の基準はあるのか。</p>	<p>【事務局】 基準は各校で異なると思うが、市としては SG マーク等安全基準に則った商品の着用を推奨している。また、ヘルメットの使用期限は 3 年程度ということも留意していただければと思う。</p>
5	<p>【委員】 資料 2 の自転車事故発生件数は、人身事故のみか、それとも物損事故も含まれるのか。</p>	<p>【委員】 自転車に関連する全ての人身事故の件数である。</p>
6	<p>【委員】 自転車安全利用五則の改定について、資料 1 に記載はないが、県警でも広報活動を行っているのでは。</p>	<p>【委員】 ヘルメット着用の努力義務化と併せて広報活動を行っている。自転車安全利用五則含め、自転車の総合的な安全利用を啓発するなかで、ヘルメット着用を重点的に呼び掛けていると認識していただければと思う。</p>

番号	発言要旨	回答要旨
7	<p>【委員】 資料2の自転車事故発生件数について、今後目標値を150件以下にする等、さらに厳しく引き下げる予定はあるか。</p>	<p>【事務局】 件数をさらに引き下げるのか、それとも他の指標を定めるのか等、次の計画策定時に協議会で定めていきたい。</p>

議事（2）自転車誘導サインの試験施工結果の報告 及び 今後の方針について

番号	発言要旨	回答要旨
1	<p>【委員】 自転車誘導サインの仕様について、道路交通法等で規定はあるのか。</p>	<p>【事務局】 仕様については、国交省と警察庁が策定したガイドラインに参考があるが、明確な規定は無い。市では協議会で定めている。</p>
2	<p>【委員】 自転車誘導サインの耐久性について、既存のものと試験施工のものとの目立った差はあるか。また、カタログには更新時期の目安となる数値の記載はあるか。</p>	<p>【事務局】 施工からあまり時間が経っていないこともあり、今のところ目立った差はない。また、設置箇所の条件により、摩耗等の状況が異なるためカタログには更新時期に関する具体的な記載は無い。</p>
3	<p>【委員】 自転車誘導サインの視認性について、利用者側の観点から意見を聴いたことはあるか。</p>	<p>【事務局】 利用者側の意見を聴いたことはないが、現地確認等を踏まえ、従来品と遜色は無いと考える。</p>
4	<p>【委員】 自転車誘導サインの耐久性は路面の損傷具合等、状況によって変化すると考える。今後整備する際には参考にしてほしい。</p>	<p>【事務局】 参考にしたい。</p>

番号	発言要旨	回答要旨
5	<p>【委員】 昨年の協議会で、自転車誘導サインの寸法を小さくする話があったが、今回の試験施工では行わなかったのか。</p>	<p>【事務局】 今回の試験施工は現行の寸法で行った。今後、計画を改定する際には寸法や設置間隔等、検討していきたい。</p>
6	<p>【委員】 他自治体で、貼り付け式を採用している事例はあるか。</p>	<p>【事務局】 現段階では他自治体の事例は確認していない。改定時には確認していきたい。</p>

議事 (3) その他

番号	発言要旨
1	<p>【会長】 自転車事故発生件数について、大分市は 356 件 (H25) から 201 件 (R4) と、約 45%減少、愛媛県松山市は 624 件 (H25) から 259 件 (R3) と約 60%減少、全国では 121,040 件 (H25) から 69,985 件 (R4) と約 40%減少している。このように、自転車事故は全国的に減少傾向にある。各関係機関には引き続き、自転車事故防止施策の推進をお願いしたい。</p>
2	<p>【事務局】 本協議会の取組として「思いやり 1.5m 運動」を実施しており、昨年度も多くの方に参加をいただいた。今後、協議会での取り組みも増やしていきたいと考えており、努力義務化によるヘルメット着用の啓発など、本協議会を通じて取り組みたいことがあれば、事務局まで相談していただきたい。</p>